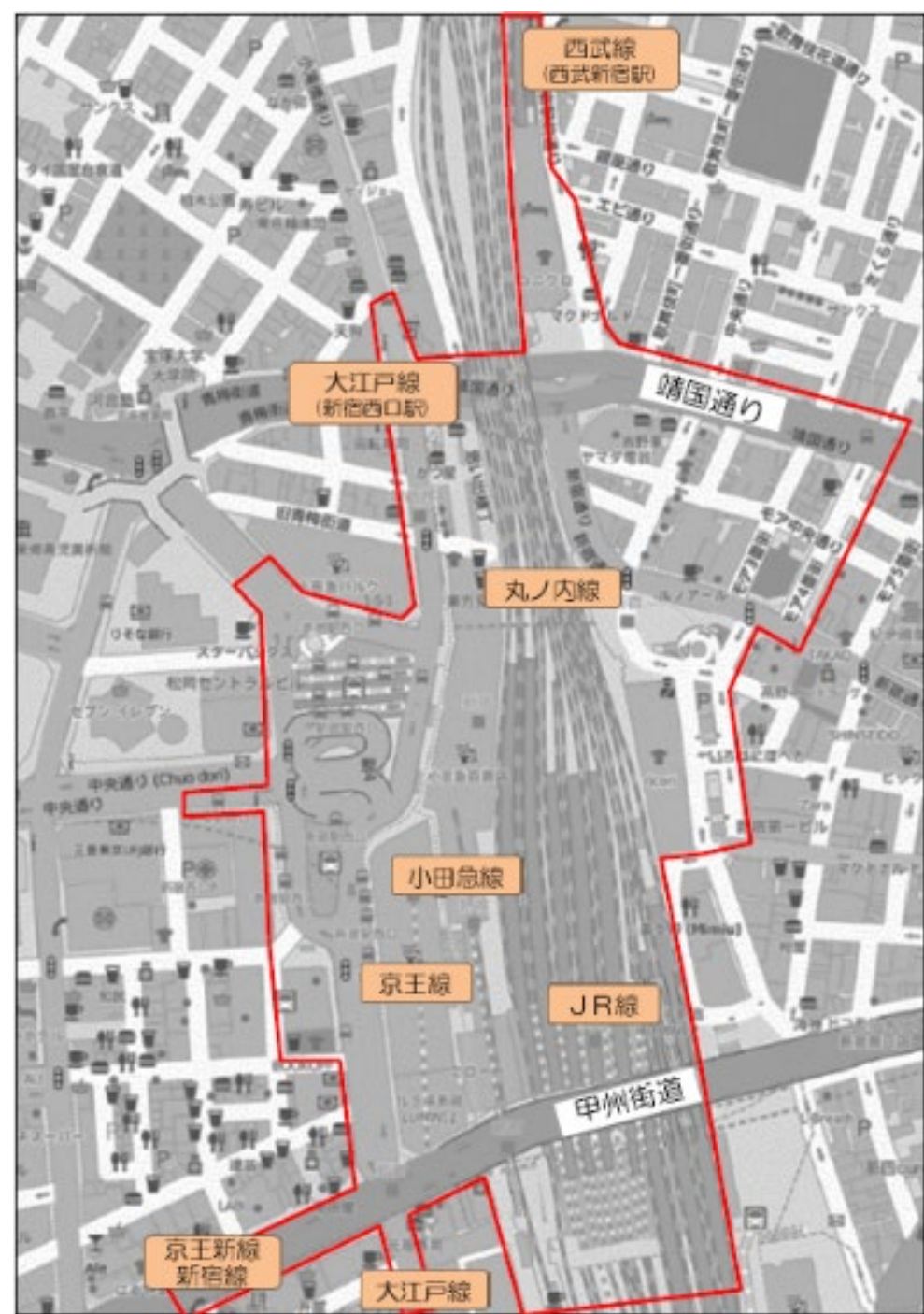


■ 民間事業者による多様なサービスの創出を目指し、整備した屋内地図及び測位環境の情報をオープンデータ化

屋内地図のオープンデータ化

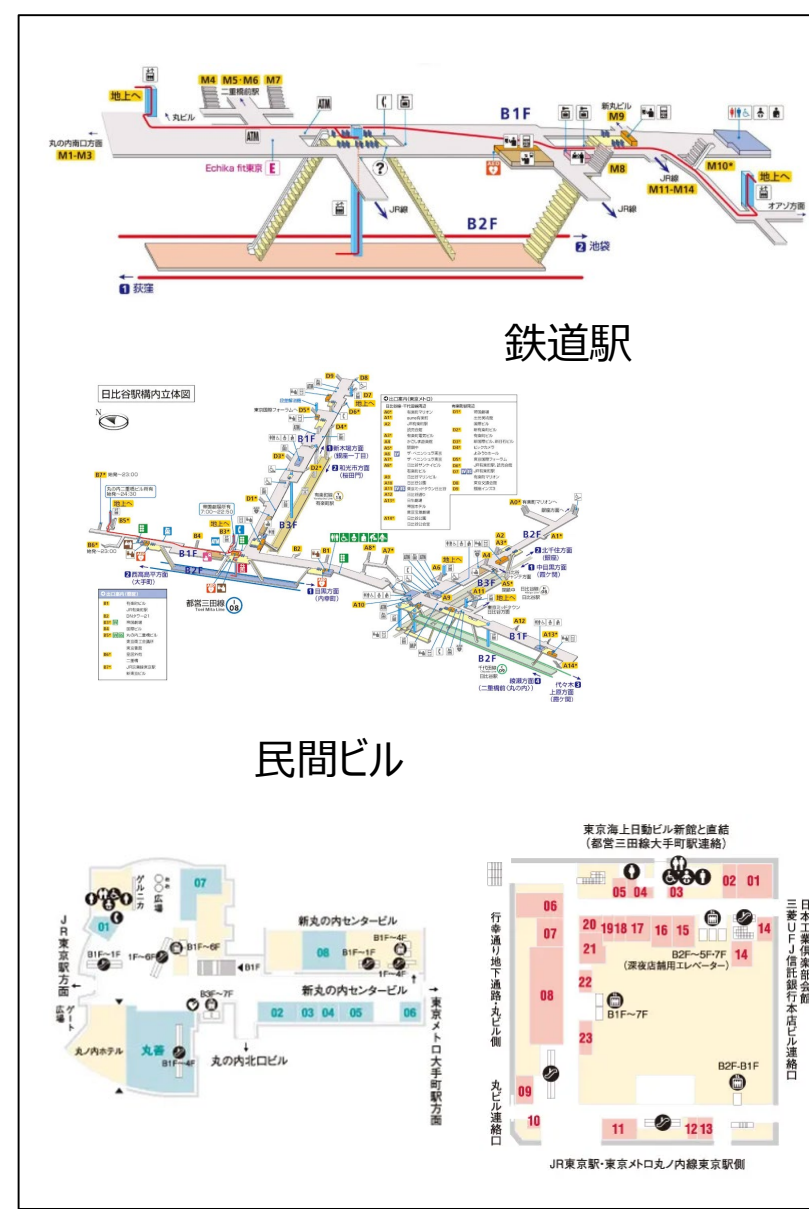
- 複数の鉄道事業者や民間ビル、公共施設等にまたがる通路を関係者の協力によりシームレスな地図として整備しG空間情報センターに公開
- サービスの基盤となる屋内地図として、公共的な通路や階段、トイレ、エレベータなどの施設データを含む



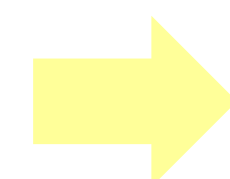
新宿駅周辺地図整備範囲
出典：新宿ターミナル協議会



東京駅周辺地図整備範囲



これまでは各施設がそれぞれフロアマップ等を公開



標準仕様に
基づき整備※



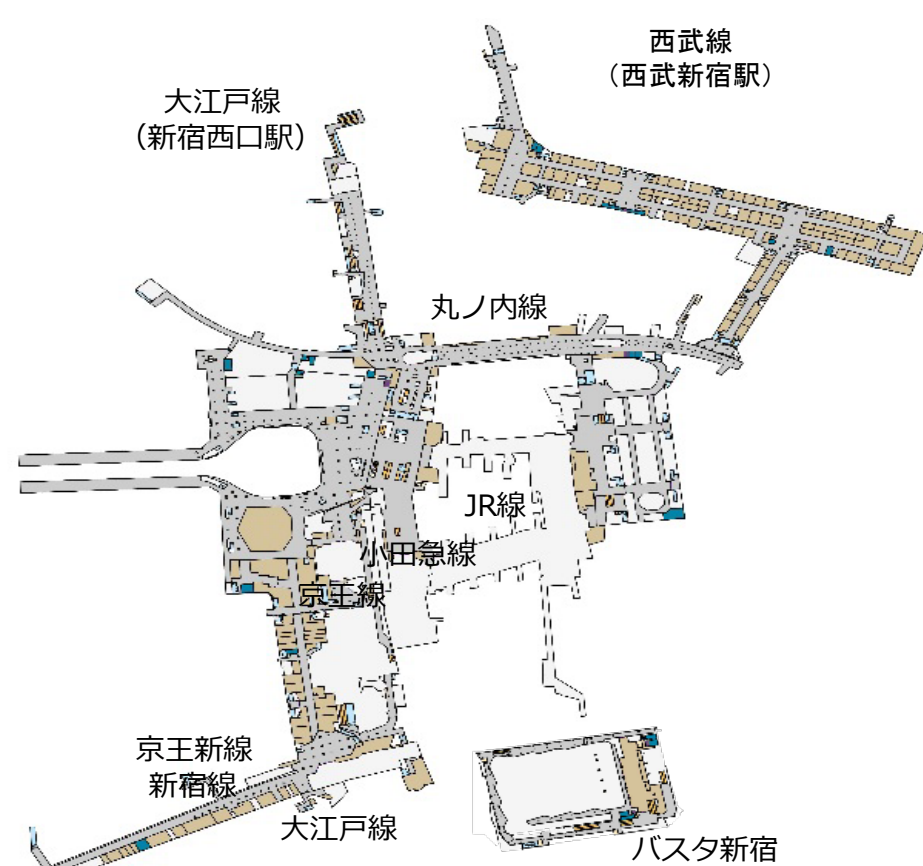
シームレスな地図として整備

※国土院の「階層別屋内地理空間情報データ仕様書（案）」に基づき整備

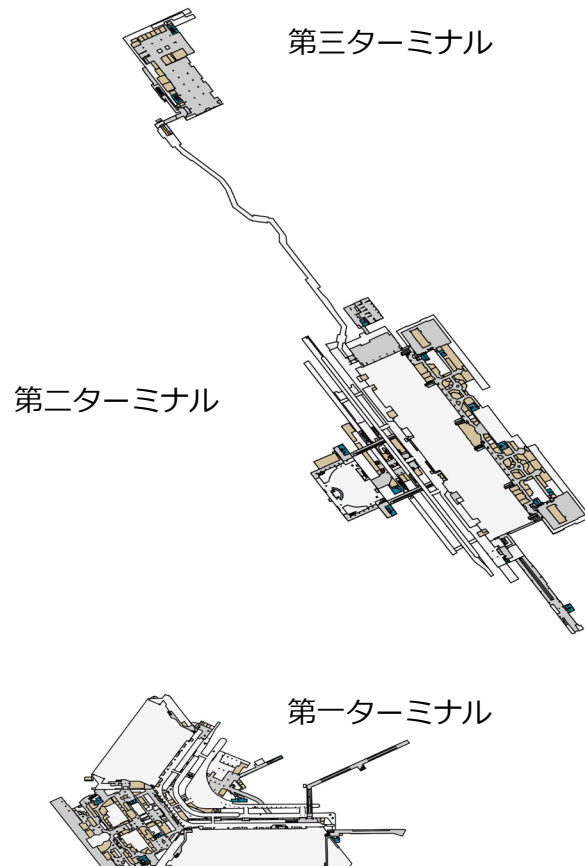
東京駅周辺屋内地図



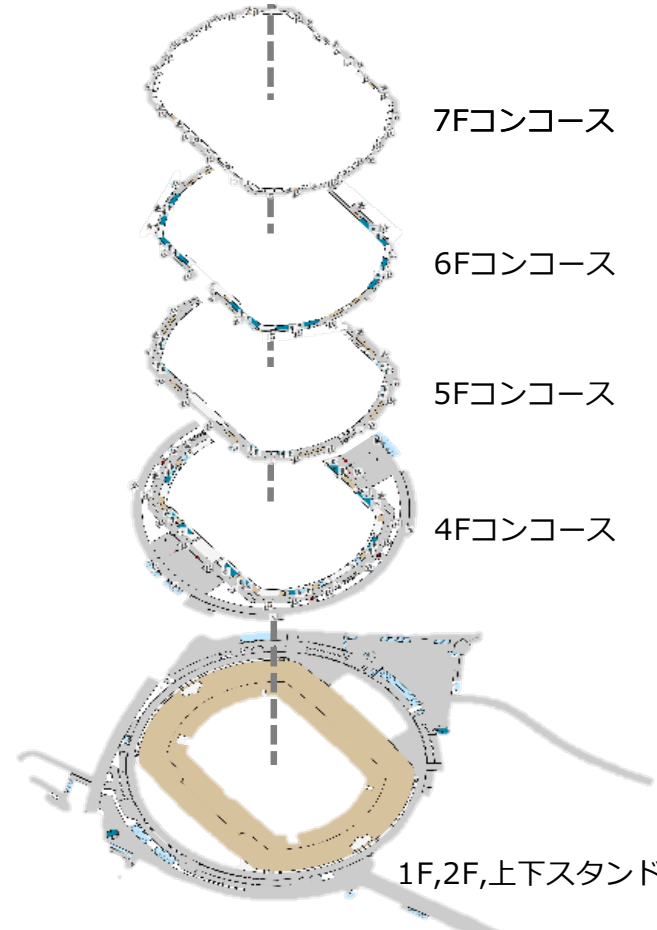
新宿駅周辺屋内地図



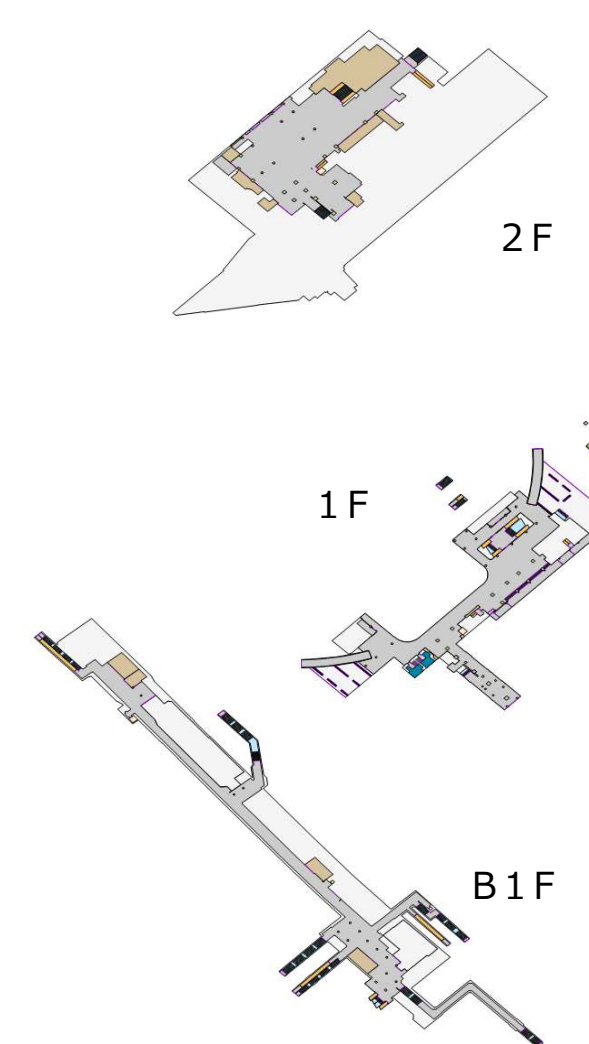
成田空港屋内地図



横浜国際総合競技場屋内地図



新横浜駅屋内地図



【これまでに整備した屋内地図（5地区）】

公開

G空間情報センター

測位情報のオープンデータ化

- 屋内地図を整備したエリアに設置したビーコンの位置やID情報などを国土院パブリックタグ情報共有プラットフォームに登録し、公開



本プロジェクトで設置したビーコン（一例）
大きさ：直径50mm 厚さ17mm
重さ：15.5g(ボタン電池含む)



設置例

公開

エリア	ビーコン設置 ※1
新宿駅周辺	183箇所
東京駅周辺	283箇所
横浜国際総合競技場	130箇所
成田国際空港	495箇所 ※2
新横浜駅周辺	34箇所

※1設置当初の個数

※2成田空港にて設置・管理

パブリックタグ情報共有プラットフォーム

— 屋内測位等に利用可能なデバイスに関する情報提供サイト —